



新宿山吹だよりは、保護者の皆さんにも読んでもらって下さい。

「1万時間の法則」

校長 永浜 裕之

米誌「TIME」の2020年12月14日号の表紙は、白地に黒字で「2020」という文字の上に大きな赤いバツ（×）印が書かれ、その下に「THE WORST YEAR EVER」（過去最悪の年）という文も添えられています。1923年に創刊した「TIME」が、戦いの終わりの象徴として表紙に赤いバツ印をつけたのは5回目ですが、過去4回はアドルフ・ヒトラーなど人物で、2020年という年に×をつけたのは初めてです。過去4回は、戦争やテロにかかわった人物が亡くなった際に表紙に描かれ、新しい時代のはじまりを示しましたが、新型コロナウイルスとの闘いは続いています。

さて、このまま書き進めると、新年早々、暗い気持ちになるので、話題を変えたいと思います。

冬休みに「成功する人々の法則」と題する本を読みました。著者「グラッドウェル」は本の中で「1万時間の法則」を紹介しています。一流と言われる人たちは、成功するまでに、どれくらいの時間を費やしているのか。調べていくと、多くの人が「1万時間」を費やしているという共通の事実があり、その事実をグラッドウェルは「1万時間の法則」と名付けました。

ちょっと脱線しますが、私は、人の話を聞いてすぐに「分かった」と思うことはほとんどありません。「私はそう考える」というような話を聞いても、心の底から「その通りだな」と思わない限りは、「そういう考え方もあるのだな」という程度で、保留状態にします。すぐに否定もしませんが、自分の頭で考えて、納得するまでは結論を出しません。∴「1万時間の法則」に関してもすぐには納得せず、時間をかけて調べてみました。

すると、1万時間より短い時間で、世界的なレベルに達した例を見つけることはできず、まるで脳がそれだけの時間を必要としているかのように感じました。

私たちは、優秀な人を見ると、「その人は才能があり、大した努力をしていないのではないか」と考えがちですが、そんなことはありませんでした。

たとえば、Microsoftの創始者、ビル・ゲイツ。

調べると、中学2年生の時に初めてコンピュータに触れ、大学を中退するまで、日夜8時間以上プログラムの開発にのめり込んでいました。1万時間以上です。

天才作曲家と言われるモーツァルト。

モーツァルトは6歳から作曲をはじめ、高く評価されたピアノ協奏曲「ジュノム」（K271）を作曲したのは21歳の頃です。モーツァルトが才能を発揮するのは、作曲時間が1万時間を過ぎた後でした。

このように、ある分野で一流・天才と呼ばれるような人達は、普通の人々をはるかにしのぐ努力をしているということが分かりました。

1万時間努力するのは大変です。毎日3時間、1日も欠かさず頑張っても9年かかります。毎日8時間でも3年半かかります。でも、好きなことなら努力できるかもしれません。「ドラッカー」という経営学者は、著書「マネジメント」で、こんなことを言っています。「苦手なことの改善にあまり時間を使い過ぎない方が良い。だいたい苦手なことというのは自分の嫌いなことだ。嫌いなことをやろうとしても、やる気が出るはずがない。それよりも、自分の得意なことに集中しなさい」

いくつか例を紹介します。まずは、プロ野球の「イチロー」選手。彼は、「天才は才能にあらず！」と言っています。言葉を2つ紹介します。「努力せずに何かできるようになる人のことを天才というのなら、僕はそうじゃない。努力した結果、何かができるようになる人のことを天才というのなら、僕はそうだと思う。」「今、自分にできること。頑張ればできそうなこと。そういうことを積み重ねていかないと、遠くの大きな目標は近づいてこない。」

ソフトバンクの「孫正義」社長。「努力しても報われないなあと感じ嘆く時、大抵の場合は、まだ本当の努力をしていない。」「絶対に言えること、僕より勉強しているヤツはいない。」

人はなかなか希望の物が手に入りません。チャンスに恵まれないことも、または、努力できる環境にないときさえ、あります。しかし、「努力」、いや、「忍耐」と言った方が良いのかもしれません。「忍耐」さえ続けることができれば必ずそれなりの成功をおさめると考えます。

皆さんは、これからの人生、どんな頑張りがたで、生きて行くのでしょうか。1年の節目の時期に、自分の生き方について考えてみるのもいいかもしれません。

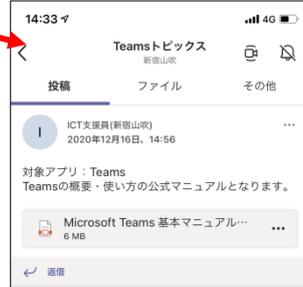
統合型学習支援サービス「Microsoft Office 365」の正式運用を開始しました！

Teamsにログインしてみよう！



ログインするまでのマニュアルは担任の先生から配布されていますよ～

12月に正式アカウントを配布しました。もうログインしましたか?!



「新宿山吹」チームの「Teams トピックス」には Teamsの基本マニュアルを掲載しています。

◀スマホアプリの画面



山吹ネットフェスのサイトは、Office365の機能(臨時アカウント)で制作されたんだって。楽しかった～！

「新宿山吹」チーム、または「新宿山吹_定時制」チームの「一般」チャンネルから、校内全体へのお知らせを発信していく予定です。

一部のクラスや授業で、Teams内に「チーム」を作成し、活用が始まっています。伝言システムと合わせて、定期的にチェックしてください。

▼パソコンの画面



Office365、Teamsとは

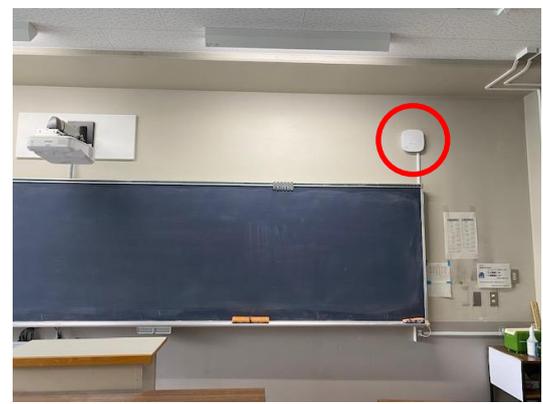
Office365は、Word (ワープロ) やExcel (表計算)、PowerPoint (スライド作成)、アンケート集計 (Forms) など、様々なアプリがオンライン上で使用できるグループウェアです。パソコンではブラウザから、スマホでは各アプリがインストールされていれば、家でも学校でも、お洒落なカフェでも、正式アカウントでログインすれば使用可能です。

TeamsはOffice365のアプリの1つで、グループチャットやビデオ会議、映像配信など、様々なやりとりが行えます。また、Wordなどのアプリで作成したデータを、Teams内で共有する、フォルダに提出するなど、協働作業のハブとなるツールです。Teamsは、基本的にアプリをインストールして使用します。



もうすぐ無線LANが使えます

各教室の黒板右上に白くて四角い機器が設置されたのを知っていますか？！これは、無線LANのアクセスポイントで、インターネットに接続できる電波が飛んでいます。2月からみなさんが持っているスマートフォンなどで接続できる予定です。学校でのOffice365、Teams活用にチャレンジしてみましょう。



定時制課程 学校行事予定
 1月16日 (土) 大学入試共通テスト
 17日 (日) 大学入試共通テスト
 26日 (火) 情報科推薦による入学者選抜 (登校禁止)

通信制課程 学校行事予定
 1月16日 (土) スクーリング2-12 + 科目登録資料配布
 大学入試共通テスト
 17日 (日) 大学入試共通テスト
 23日 (土) 個別相談日